

平成 26 年 機械修理業・自動車整備業における労働災害事例

長野労働局

整理 番号	事故の型	災 害 の 概 要
1	飛来、落下	・トラクターフロントアクスルのオイル漏れ修理中、約 10 k g の軸ケースをジャッキを使用しないで一気に外したところ、重さに耐えられず軸ケースを落とし、左手指を床と軸ケースの間にはさみ負傷した。
2	切れ、こすれ	・除雪機械の修理に使用する長さ 20Cm の全ねじを切断機で切断作業中、切断し終わったねじを取ろうと手を出したところ、惰性で回転していた切断機の刃に右手指が当たってしまい負傷した。
3	墜落、転落	・2 柱リフトを使用して車両を点検中、リフトアップした車両の室内から車両下部へ確認のため降車する際、踏み台上で足が滑り、床面へ仰向けに転倒し負傷した。
4	はさまれ、巻き込まれ	・除雪機械のベルト交換作業において、ベルトを駆動する歯車の錆を落とす作業を、エンジンをかけたままで行ってしまい、軍手をしていた左手指がベルトにはさまれ負傷した。
5	転倒	・工場の出入口で作業準備中、雪が吹き込んでいたため、靴底に雪が付着、滑って転んで左腕を強打して負傷した。
6	切れ、こすれ	・自動車のドアを取り外したところのクォータ部分のスポットをドリルで穴明け作業中、ドリルが入らないため、利き手の右手でパネルの裏を押さえ、左手でドリルを握り作業を行ったところ、ドリルが滑り、右手手の平をドリルで穴を明け負傷した。
7	飛来、落下	・バックホーのアームシリンダーの分解作業中、除圧作業をしないで配管のボルトを緩めたところ、高圧オイルが噴き出し、オイルが顔面を直撃して負傷した。
8	墜落、転落	・洗濯済みのタオルをパイプ椅子に乗って干していたところ、足を踏み外し、後ろ向きに倒れ、体を両手でかばったため、手首を負傷した。
9	飛来、落下	・フロント右タイヤ（ドラム・ハブ付）を外す作業中、アウターベアリングが抜けなかったため、両手でタイヤを抱えてこじりながらベアリングを抜こうとしたところ、急にタイヤが外れたため後方に転倒し、その際、外れたタイヤが左足に落下して負傷した。
10	はさまれ、巻き込まれ	・コンプレッサーの据え付けのため、据え付け部品の鉄板をシャーリングで加工中、小鉄板を切断しようと左手で鉄板を押さえ付けたところ、シャーリングの刃の部分に左手指がかかっていたことに気づかずにシャーリングを稼働させてしまい、左手指を負傷した。

整理 番号	事故の型	災 害 の 概 要
11	墜落、転落	・段差のある床面に脚立を立て、その上に乗って窓ガラスを拭いていたところ、脚立の足が段差から外れ、その拍子に脚立から転落して負傷した。
12	動作の反動	・4柱リフトを使用して車のリヤブレーキライニング交換作業中、ラジオベンチを使用してリターンズプリングを掛けようとしたところ、ラジオベンチが滑り、その勢いで自分の拳で左目を強打して負傷した。
13	崩壊	・自動車の前部をジャッキアップし、受け架台をかませたうえ、自動車下部にもぐり修理作業をしていたところ、受け架台が外れ、自動車が落下して下敷きとなり死亡した。
14	飛来、落下	・トラックのホイールピンを交換作業中、ホイールピンに鉄棒を当て、鉄棒の頭をハンマーで叩いたところ、鉄棒の一部が欠けて、その破片が右足大腿部に刺さり負傷した。
15	はさまれ、巻き込まれ	・プレス機械でパイプ材を加工するため材料を加圧したところ、パイプが外れてパイプとプレス機械の間に右手をはさまれ負傷した。
16	墜落、転落	・タイヤ交換終了後、廃タイヤをトラックの荷台に積み終わり、荷台から駐車場に降りるときに、足を踏み外して、後方から地面に転落して負傷した。
17	動作の反動	・ターボの点検中、落下した部品を拾うためフロントタイヤを乗り越えて後ろ向きで降りたところ、足元のハンドインパクトレンチに足を捻る形で体重がかかり左足指を負傷した。
18	動作の反動	・車両のオイル交換で、オイルの抜き取りが終わり、オイルの入った缶を移動しようと身体と脚を伸ばしたところ、足を捻って負傷した。
19	転倒	・整備工場入口の駐車場の除雪作業中、足を滑らせて転倒して負傷した。
20	はさまれ、巻き込まれ	・車のリアバンパーの補正修理のため、車をブース内に入れ、取り外した他車のバンパーを取りに行こうとブースを出て、鉄扉を閉めたところ、よそ見をしていたため、左手指を扉にはさんで負傷した。
21	はさまれ、巻き込まれ	・軍手をしたままエンジンルームのベルト付近を点検中、回転中のベルトに右手指をはさまれ負傷した。

注：労働者死傷病報告を基に作成